

投資有価証券評価損に関するお知らせ

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)は、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、2008年度(2008年4月1日から2009年度3月31日)決算で投資有価証券評価損を計上する。2008年度通期の連結決算では29億円の投資有価証券評価損が発生する。

なお、2008年度の業績に与える影響については現在集計中で、業績予想の修正が必要と判断される場合は別途開示する。

投資有価証券評価損の総額 (百万円)

	単体	連結
(A)2008年度第4四半期会計期間(2009年1月1日から2009年3月31日まで)の投資有価証券評価損の総額(=イ-ロ)	2,382	2,380
(イ)2008年度(2008年4月1日から2009年3月31日まで)の投資有価証券評価損の総額	2,805	2,854
(ロ)直前四半期(2008年度第3四半期)累計期間(2008年4月1日から2008年12月31日まで)の投資有価証券評価損の総額	423	474

※四半期における投資有価証券の評価方法は洗替方式を採用。

※当社の決算期末は3月31日。

純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合 (百万円)

	単体	連結
(B)2007年度期末の純資産額	150,124	181,538
(A/B×100)	1.6%	1.3%
(イ/B×100)	1.9%	1.6%
(C)2007年度の経常利益額	14,111	25,164
(A/C×100)	16.9%	9.5%
(イ/C×100)	19.9%	11.3%
(D)2007年度の当期純利益額	4,773	21,060
(A/D×100)	49.9%	11.3%
(イ/D×100)	58.8%	13.6%